

# 2020 年度 グローバル化 FD オンラインランチミーティング part I

## 「コロナ時代における教育グローバル化の手法」活動報告

グローバル教育院

日時：2020年7月3日(金)、10日(金) 12:05~12:55

形態：オンライン Google Classroom (クラスコード：m4he3j6) および Google Meet

概要：“コロナ禍においてどのような国際的な教育研究活動ができるか”

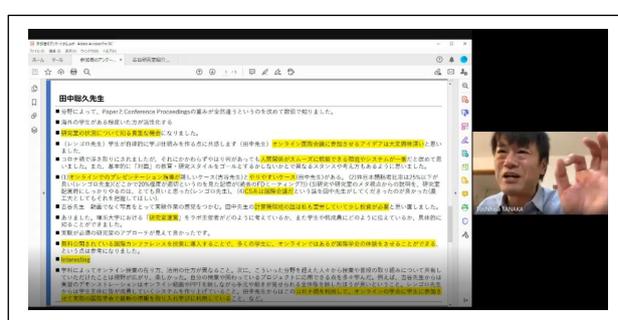
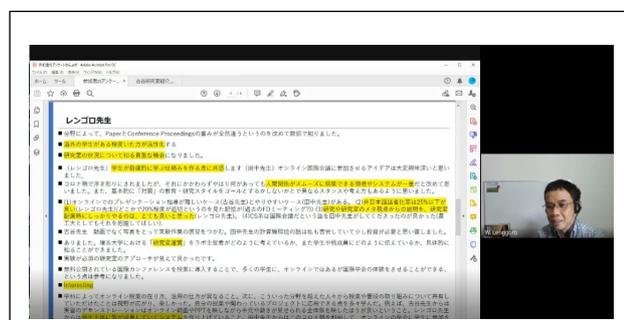
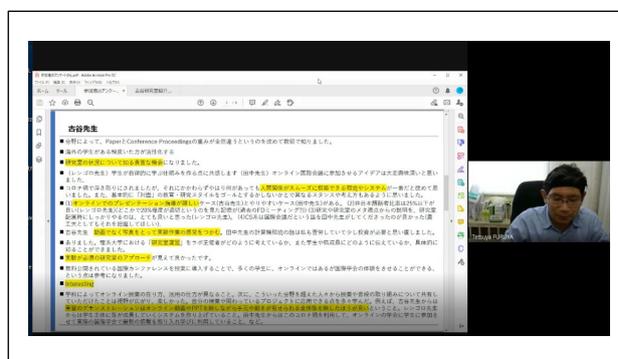
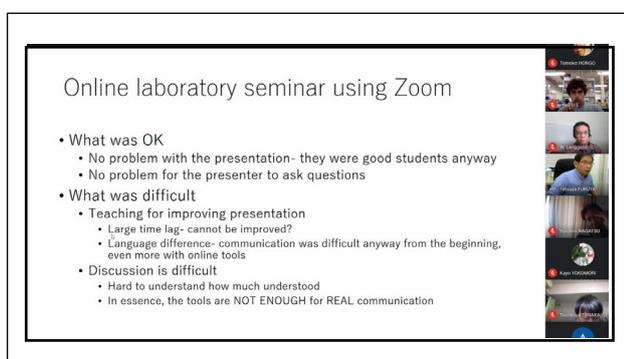
参加者：本学教職員 33 名

情報提供者：

Prof. 古谷哲也 (農学研究院 動物生命科学部門)

Prof. 田中聡久 (工学研究院 先端電気電子部門)

Prof. WULED LENGGORO (工学研究院 応用化学部門 化学物理工学科)



### オンライングローバル化 FD ランチミーティングの様子

コロナ禍の中で、オンラインを活用した教育や研究室活動・研究指導について具体的な活動事例の情報提供およびディスカッションが行われた。

#### 【情報提供の概要】

- ・ 獣医学研究室において Meet や Zoom を使用して行う実験指導の工夫 (古谷哲也先生)
- ・ 留学生を含む研究室のメンバーが自律的に研究室活動を行うことができる研究室運営の在り方 (レンゴロ先生)
- ・ コロナの影響で無料公開されている国際カンファレンスに教育の一環として学生に参加させる活動 (田中聡久先生)

## 【ディスカッションセッション】

オンライン環境における研究活動や教育活動はさまざまなツールやシステムを活用することで改良されつつある。働き方やメールの使用などが効率化に向かっている面もある。一方で、学会で人的ネットワークを広げるなどの交流活動については難点がある。また、時差やコミュニケーションにおける言語に付随する課題などもあること等が取り上げられた。

### 参加者のアンケートから

#### ◆FDを通してどのような気づきがあったか

- ・分野によって、Paper と Conference Proceedings の重みが全然違うというのを改めて数値で知りました。
- ・海外の学生がある程度いた方が活性化する
- ・研究室の状況について知る貴重な機会になりました。
- ・(レンゴロ先生) 学生が自律的に学ぶ仕組みを作る点に共感します (田中先生) オンライン国際会議に参加させるアイデアは大変興味深いと思いました。
- ・コロナ禍で浮き彫りにされましたが、それにかかわらずやはり何があっても人間関係がスムーズに構築できる環境やシステムが一番だと改めて思いました。また、基本的に「対面」の教育・研究スタイルをゴールとするかしないかと異なるスタンスや考え方もあるように思いました。
- ・(1)オンラインでのプレゼンテーション指導が難しいケース(古谷先生)とやりやすいケース(田中先生)がある。(2)非日本語話者比率は 25%以下が良い(レンゴロ先生)(どこかで 20%程度が適切というのを見た記憶が(過去のFD ミーティング?)) (3)研究や研究室のメタ視点からの説明を、研究室配属時にしっかりやるのは、とても良いと思った(レンゴロ先生)。(4)CS 系は国際会議だという話を田中先生がしてくださったのが良かった(農工大としてもそれを把握してほしい)。
- ・古谷先生 動画でなく写真をとって実験作業の感覚をつかむ。田中先生の計算機環境の話は私も苦労していて少し投資が必要と思直しました。
- ・理系大学における「研究室運営」をラボ主催者がどのように考えているか、また学生や構成員にどのように伝えているか、具体的に知ることができました。
- ・実験が必須の研究室のアプローチが見えて良かったです。
- ・無料公開されている国際カンファレンスを授業に導入することで、多くの学生に、オンラインではあるが国際学会の体験をさせることができる、という点は参考になりました。
- ・学科によってオンライン授業の在り方、活用の仕方が異なること。次に、こういった分野を超えた人々から授業や普段の取り組みについて共有していただけたことは視野が広がり、楽しかった。自分の授業や関わっているプロジェクトに応用できる点を多々学んだ。例えば、古谷先生からは実習のデモンストレーションはオンライン動画や PPT を映しながら手元や動きが見せられる全体像を映したほうが良いということ。レンゴロ先生からは学生主体に皆が成長していくシステムを作り上げていること。田中先生からはこのコロナ禍を利用して、オンラインの学会に学生に参加させて実際の国際学会で最新の情報を取り入れ学びに利用していること、など。

(文責 本郷智子)